

被保険者の不安解消へ

長寿医療制度 的確な対応を知事に要望

党愛知県議団



長寿医療制度への的確な対応を神田知事(右から3人目)に要望する愛知県議団ら=12日 名古屋市

公明党愛知県議団(渡い、長寿医療制度(後期会克明団長)は12日、県高齢者医療制度)に関する緊急要望を行った。この

れには党名古屋、岡崎両市議団も同席した。席上、渡会団長は長寿医療制度について「制度の骨格は維持すべき」と述べた上で、保険証の未到着など運営が円滑に進んでいない点や、これまでに独自に保険料の減免がなされていた自治体では、新制度導入で保険料が高くなるケースも出ていることを指摘。こうした運用面などの課題については「的確に対応するためには、広域自治体である県の役割は大きい」として、①保険料負担が増えた低所得者の現状把握や財政的支援などを含めた各種施策の検討②被保険者の不安解消に向けての国との調整や

要請活動——を要望した。これに対して、神田知事は「より良い制度への見直しにつながるように努力したい」と述べた。